

年末手当で緊急申し入れ!

JR東日本会社、本日も次回交渉の日程を示さず

2014年度年末手当についての緊急申し入れ

2014年度年末手当における労使交渉については、まず組合からの要求趣旨説明を行い、続いて2回目の交渉においてはJR東日本から現状における経済状況や会社業績を踏まえた考え方が示されるなか、一定の議論が積み上げられてきました。その中で、「上期の社員の頑張りも踏まえながら業績など振り返り、出来るだけの判断をしていきたい。」との、会社の考えが示されました。

従来の手順をみると3回目の交渉において会社回答が示されると理解しています。また、JR他社においてもすでに回答が示されている現状を見た時に、JR東日本の回答が遅れていることは社員や家族の期待を軽視しているのではないかとの疑念を抱かざるを得ません。

国労東日本本部は、これまでの交渉において積み上げてきた議論に基づき、早急に誠意をもって回答することを強く求めるものです。

以上

社員・家族の生活設計上も問題、 上期の業績を踏まえ早急な回答を!